

日本共産党

ひめだ高宏ニメス

NO. 94

10.12.22

よいお年をま迎えてください

今年、7月に参院選、8月に市長選と市議補選、11月に知事選と続き、みなさんには物心両面でお世話になりました。来年は、いっせいで地方選がありま

す。前半の県議選では、ふじい県議の3選を後半の市議選は、私、ひめだがふたたび挑戦します。一生懸命がんばりますので、ひきつづきご支援、ご協力をよろしくお願ひします。風邪などひかぬよう身体に気をつけて、良いお年をお迎えてください。

ポスター 貼り出しにご協力を

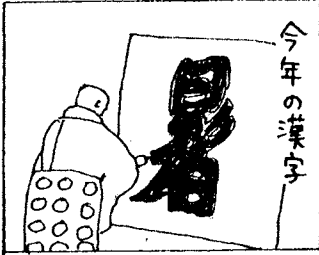
ふじい健太郎県会議員と私、ひめだの顔写真入りの街頭演説会告知ポスターができました。明らかに年齢

の積み重ねがにじみ出た顔になり、気恥ずかしさはありますが、せつかく作ってもらったポスターです。

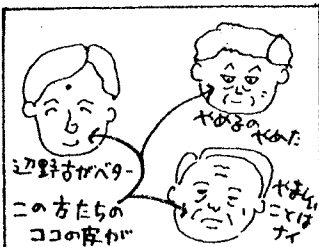
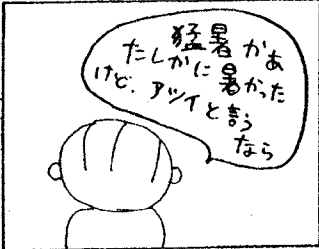
フリーの人々



<637>



今年の漢字



若者に人権も共有

ふじい健太郎

国保料引上げ 中学修業 医療費増

ひめだ高宏

街頭演説会 5月1日

今回のポスター

「魔除け」のお札がわりにでもみなさんのお宅に貼ってく水ませんか？私、ひめだまで連絡していただければ貼りに行きます。よろしくお願ひします。

くらしのアンケートにもご協力を

ふじい健太郎県会議員と私、ひめだの顔写真入りの政策ビラ（B4両面）もできました。アンケートと切手不要の返信用封筒をつけて配っています。

いっせいで地方選の勝利めざし

ふじい健太郎

松坂みち子

事務所 びらま

1月9日(日)

午前11時~

中倉 2090

TEL 402-1622

中倉ロータリーココです (共栄市場西側)

こんにちは 県会議員の ふじい健太郎 です。(その281)

12月県議会が終わりました。予算の修正額は職員給与やボーナスの力ツトで10億円の減額、国の経済対策関連などで90億円の増額、差し引き80億円の増額予算となりました。

主な内容は、災害拠点病院、二次救急医療機関の耐震化補助に7億5千万円、ヒブ・小児肺炎球菌・子宮頸がんワクチン接種の患者負担軽減に取組む市町村に対する補助8億6千万円、戸建て木造住宅への紀州材使用

に対する補助20万円の200戸から300戸への増額2千万円、県内の道路・河川整備などに70億円などとなっています。県営秋葉山プールの国体施設への建て替え94億円も別途予算化されました。また、県立の有功カ丘学園、由良あかつき園など8つの障害児・者福祉施設(42億円相当)の社会福祉法人への無償譲渡が提案され、私たちは県の福祉行政の責任放棄につながるとして反対しました。



ふじい健太郎 県会議員

市議会だより

日本共産党市議団の一般質問の内容です

障害者施策の拡充を要求!

12月1日(水)日本共産党の南畑さちよ市議は、障害者施策について一般質問を行いました。重度の方への訪問介護サービス、視覚障害者のためのガイドヘルパー、障害児のための放課後支援事業・児童デイサービス、の拡充や和歌山市駅のバリアフリー化の促進を求

めました。南畑市議はまた、

TPP協議参加に反対を

12月2日(木)日本共産党の渡辺忠広市議は、TPP(環太平洋連携協定)協議参加問題について一般質問しました。TPPは太平洋を囲む9カ国がすべての輸出入の関税を10%撤

廃する機構です。

渡辺市議はTPPへの参加となれば、和歌山市の農業、漁業のみならず地域経済を根底から崩壊させることになる指摘し、市長に「TPPへの協議参加に反

対する要望書」を政府に提出すること求めました。

小学校 中学校

安全でおいしい給食を

12月6日(月)日本共産党の森下さちよ市議は、学校給食について一般質問しました。森下市議は小学校の給食調理の民間委託についての計画の提示を求めるとともに、安全でおいしい給食のあり方について議論すべきだと提案しました。

中小企業対策と青年の雇用

12月7日(火)日本共産党の大竹主馬市議は、新年度の予算編成方針について一般質問。大竹市議は、市独自の中小企業対策と青年の雇用対策の取り組みの現状と課題や高校生への就職支援対策についての体制と

こどもたちは



日本共産党

街中をイノシシが走り回って、最後は南海電車と衝突した事件がありました。和歌山市ではイノシシの捕獲数が近年、著しく増えています。

09年度が538頭、08年度が341頭、07年度が311頭、06年度が280頭、05年度が233頭、04年度が101頭、03年度が55頭と、7年間で10倍に増えています。今年度は8月末時点で166頭(和歌山市資料)。

増加の原因はいろいろあるでしょうが、イノシシに餌となる雑草が増えていること、田んぼの稲を踏みつけられるなど、その対策は緊急の課題です。

「紀伊民報」によれば、みなべ町では来年度から、わなの狩猟免許(1万5千円)の費用全額を県と町で負担し、自己負担なしで免許をとれるようになるとのこと。

次号の発行について

12月2日と12月9日の日曜版が合併号となるため、次号の発行は12月16日付け赤旗日曜版のオリコミになります。来年もご愛読ください。よろしくお願いたします。

